

抗議文

在本邦アメリカ合衆国大使館
特命全権大使
ジョン・V・ルース 閣下

貴国がニューメキシコ州サンディア国立研究所において、昨年7月から9月の間に、3度目の新型の核性能実験を実施していたとの報道に対し、私は日本非核宣言自治体協議会の一員として強く抗議いたします。

本市では、市民が安心して暮らすことのできるよう、核兵器の廃絶と恒久平和をめざして、非核「平和都市宣言」を行い、その実現に努めています。

核兵器のない世界を実現することは、本市市民をはじめ、国際社会の強い願いであり、核兵器廃絶に向けた実効ある施策が求められています。オバマ大統領の就任後、「核なき世界」を提唱しながら、既に3度にわたる臨界前核実験を実施し、自国の核兵器を維持する大統領の姿勢に強い憤りを禁じえません。国際社会の核軍縮と核兵器廃絶の精神に反するものであり、断じて容認できないものです。貴国が今後、いかなる核実験も実施することがないように強く要請するとともに、誠実に核軍縮に取り組み、核兵器廃絶に向けて先導的な役割を果たし、世界平和の実現に寄与されることを求めます。

ここに、今回の新型の核実験実施に対する抗議文を送付いたしますので、本国へ伝達されるよう要請いたします。

2012年1月10日

日本国大阪府東大阪市長 野田 義和